

# 令和5年度 天使の園保育園事業報告書

## 1 施設の運営

### ① 令和5年度 職員動向

職種 人数	園長	保育士勤務別		調理員勤務別		看護師	事務会計	保育教諭
	正勤	正勤	パート	正勤	パート	パート	パート	パート
	1	10	3	1	1	2	1	1
小計	1	13		2		2	1	1
合計	20名							

### ② 5年度児童の動向（入園日 毎月1日付 退園日月末）

	進級	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	充足率
新入園児		8	0	0	0	1	2	2	1	0	0	0	0	14	
在園児	59	67	66	66	66	67	69	71	72	72	71	71	71	829	115.1%
退園児		1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	13	15	
4年度		64	67	67	68	68	73	73	73	73	73	73	75	847	117.6%

### ③ 職員会議他開催状況

名称	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計					
職員会議		4/19	5/23	6/20	7/18	8/23	9/21	10/23	11/21	12/19	1/18	2/16	3/14・ 3/30	13					
ミニ会議		4/21	5/25	6/22	7/20	8/25	9/26	10/25	11/24	12/21	1/22	2/19	3/30	12					
各種委員会		危機管理委員会		環境部		地域子育て支援部		園内研修委員会		図書委員会		食育プロジェクト委員会		給食部委員会		衛生管理部		研修委員会	
新任職員勉強会		該当者なし。																	

※今年度、新任職員研修は該当者がなかった。これまでは新任職員を2～3年かけて共に研修してきたが、仕事の流れも汲み取りながら日々をこなしておられる。

※職員会議を子どもの午睡中にするようになってから、職員の勤務外の負担軽減につながればと考えている。会議中研修報告まではできないので今年は年に数回にわたって月1回の職員研修日に報告書を回覧した。

※今年度は各種部会の活動の振り返りが十分ではなかったが、少しずつ自主的な流れができていように見える。

※子どもの午睡中に数多くの目には見えないところでの業務を消化していることに驚きとともに感謝したい。今年度は職員の積極的な動きが目にとまった。特に大きな行事等に関しては計画的に取り組みスムーズに運営されていた。

※職員会議の前に法人の精神について園長は短い講話に取り組む。会議の短い時間の中で小さいことの積み重ねを経験されることは必要なことと思っている。職員も宗教や思想も異なる中で同じ精神で子どもたちの命にお仕えすることは大変な努力であろうと察する。しかし法人の精神が柱にあることこそが本園の精神の中心にないといけないことも事実であろう。大切なことと思う。創設者の書物や法人から提供されている資料等を踏まえながら十分とは言えないが続けている。

④ 保育活動の実践

<p>保育理念 (事業運営方針) 基本 (保育) 方針 保育目標 (0 歳児)</p>	<p>キリストの教えに根ざして 【法人標語＝一つの心一つの魂】 一人ひとりを大切にする保育＝丁寧＝ 心身ともに健やかな子ども (健康な体 感性豊かな子ども)</p>	
<p>◎ 一人ひとりが神さまから与えられた「いのち」を大切に育み、身体的個性や養育環境による発達過程を大切にしながら、意欲を持って生活する子どもを育てる保育を目指し人格形成に努める。 ◎ 心身ともに健やかな子どもの発達を目指して、健康な体 感性豊かな生活ができるように努める。 ◎ 十分に養護のゆきとどいた環境のもとに、くつろいだ雰囲気の中で子どもの様々な欲求を適切に満たし、生命の保持及び情緒の安定を図る。 ◎ 健康、安全など生活に必要な基本的な習慣や態度を養い、心身の健康の基礎を培う。 ◎ 人とのかかわりの中で、人に対する愛情と信頼感、そして自主、協調の態度を養い、道徳性の芽生えを培う。 ◎ 自然や社会の事象に興味や関心を育て、それらに対する豊かな心情や思考力を培うと共に、喜んで話したり、聞いたりする態度や豊かな言葉を養う。</p> <p><b>*上記は0歳児の保育目標であるが5歳児まで、年間を通してそれぞれの目標に向かって保育に取り組んでいる</b></p>		
<p>1) 季節と行事に応じた体力づくり</p>	<p><b>1 春</b>：お見知り遠足、園庭散策、自由遊び、基礎体力の訓練、卒園児との交流会 お見知り遠足は熊本市動植物園 <b>2 夏</b>：水・プール遊び、体育遊び、お泊り保育、夏祭り、敬老の集い <b>3 秋</b>：運動会とその練習、園外保育、秋の遠足、 <b>4 冬</b>：縄跳び大会、マラソン大会、冬の遠足、修園遠足、クリスマスお祝い会 *修園遠足は、熊本市博物館プラネタリウム鑑賞</p>	
<p>2) 歌のレッスン 3) ダンスのレッスン 4) 体育教室</p>	<p>毎月 火 1・3 2・4 毎週水曜日</p>	<p>*歌はレッスン16年を終了 レッソンの効果は絶大である 今年度は4/6 県立劇場において「お花見コンサート」に賛助出演でき、カントリーダンスも披露することができ皆様に好評であった。 *年長児は年間を通して各種の技能も卒園までには身に付け、健全育成と就学前の準備を実践することが出来ている。</p>
<p>5) 親子参加行事 6) 保育参観</p>	<p>*親子が十分に健康的に触れ合う場の提供とその機会としたい 【お見知り遠足.夏祭り.運動会.餅つき.クリスマスお祝い会.保育参観等】 *新型コロナウイルス感染症が5類に移行され、保育の透明化の一端として、今年度は「水泳大会」「マラソン大会」時の見学を可能とし保護者の見学者が多かった。 *マラソン大会について 2歳児＝運動場2週 3歳児＝運動場2週+庭2周 4歳児＝運動場2週+庭3周 5歳児＝運動場2週+庭4周・・・距離が長くてもしっかりと走り切っていた。 *11/15 実施 ほとんどの保護者が参加されていた。</p>	
<p>7) 保護者支援 関係機関との連携</p>	<p>*相談内容：子どもの健康上の相談 *今年度は3家庭の養育状況の確認と保育園での様子確認のため保健所、児童相談所等との連携をしていたが見守り等本年度で終了となった</p>	
<p>8) 個別面談</p>	<p>*実施日：6/1～6/30 (各20分程度) *感想：この機会にじっくり話を聞く中で、子育てに悩み、心配されている保護者と関わりを持ち続けることの大切さを感じる。家庭での子どもの様子や親の考え方見方等により保護者の気持ちをよく理解し前向きに子どもの成長を捉え、いい保育が出来たらと考える。</p>	

9) 保護者との連携	※連携手段	連絡帳 園便り クラス便り 隔月発行のすくすく便り（保健衛生） 隔月発行の給食便り（食育） 送迎時の個別対応 *お便りやアンケート等に対して保護者からの反応が少ない。 *1歳から3歳までの「フッ素塗布」の年間3回分の代金と薬品代を「保護者の会」の会費の中から拠出 4～5歳児の年間通してのフッ素洗口の代金の半分は会費の中からの拠出金で、残りの半分は《オラブリス洗口用顆粒 11%》液は熊本市からの補助があった。すべての子どもに公平性が図られ健康維持と向上が図られていることはありがたい。（今年度11年目）			
	※「保護者の会」 との関わり	*運動会⇒当日のテント張り等の準備、後片付け 当日の駐車場整備は業者の方に委託している。保護者の負担軽減のため。ただし経費は「保護者の会」の会費からの協力。 *夏祭り⇒行事そのものを「保護者の会」主催 子どもたちに喜んでほしいと、工夫されていた。 *餅つき⇒1月の寒い中伝統的なやり方で子どもたちと一緒に ついて楽しんでいた。			
10) 3歳以上児の 虫歯保有者数	率 \ 年度	5年度	4年度	3年度	2年度
	被保険者数	40	39	38	39
	虫歯保有者数	6	11	5	8
	虫歯保有者率	15%	28.2%	13.1%	20.5%

\*年齢が増すごとに虫歯の保有率が高くなっている。保護者に治療を進めるも受け止める保護者も限定的であり期待が持てない部分もある。就学前になって慌てて治療に連れて行かれる方もあったが、虫歯のままでの生活や活動に影響してくるであろうことを考えると、園としてももっと真剣に訴える必要があるかもしれない。子どもたちの心身の健康を保障するためには必要なことと思われる。

## 12) 宗教教育と園内月目標

月	宗教目標	全体目標		月	宗教目標	全体目標	
4月	復活	感謝	ありがとうの心	10月	天使	親切	優しい親切な心
5月	マリア様	協力	約束を大切に助け合う心	11月	神への賛美	労働	喜んでお手伝いをする心
6月	イエス様	自制心	我慢する心	12月	主の誕生	献身	人に尽くす心
7月	自然界	尊敬	人を大切に思う心	1月	聖家族	自信.計画	自分で考え選び取る心
8月	平和	自主性	よいことを進んでする心	2月	主の友達	自覚	自分のことを人に伝える強い心
9月	めぐみ	寛容	誰とでも仲良くする心	3月	感謝	希望	卒園.進級を喜んで迎える心

- \*「神様がいつもともにいてくださる」ことを通して命の大切さを知り、ともに生きていくことの大切さ、集団生活の中で学ぶことの大切さを保育の中で伝える。
- \*「神様のお話の時間」：園全体として定着してきた。保護者や地域の方々からも「法人（保育園）としての理念 方針」がはっきりしているので安心して預けられるとの評価もある。
- \*聖歌 祈りが保育の中でスムーズに溶け込めるような雰囲気の日頃の保育の中で大切にしている。
- \*遊びや何気ない戯れの中でも聖歌を歌ったり聖歌の替え歌を作ったりしている歌が聞こえてくる。神様がいつもともにいてくださることへの信頼とお互いが大切にしよう心が育ってくれたらと願う。

\*歌のレッスンによって発声が身についてきているように思う。

\*神様のお話の方法：紙芝居 素話 が主であった。週の始めの月曜日の最初の時間を『神様の話の時間』として設定している。

## II 安全・危機管理について

\*送迎時の駐車場の有効利用については毎度注意を繰り返す続けたいといけな。駐車状況が良くない。駐車場内での立ち話が目立つ。

\*安全管理についてのマニュアルは H23 年度に作成済みであり、その都度注意を促すための文書も配布している。

\*年度の始めまた途中からも「駐車場の利用に関して」のプリントを配布。お迎えの状況にしても禁止事項が守れていなかったり直接注意をしても響かない保護者が何組かあった。注意事項を根気よく伝えたりしている。

\*建物の管理 遊具の管理 戸締り 火気戸締り 等々に関しても十分な注意を払い、日誌に記録するなどして努めている。

### 交通安全指導日誌

月	ひよこ組	りす組	うさぎ組	ぱんだ組	きりん組
4月					
5月					
6月					
7月					
8月					・お泊り保育(カントリーパーク)電車、タクシー
9月					
10月	・秋の遠足(渡鹿公園)→徒歩			・秋の遠足(中川鶴公園)→徒歩	
11月	園外保育(渡鹿公園)→徒歩			園外保育(二の丸公園)→バス、徒歩	
				・勤労感謝デー(県警機動隊)B→徒歩, (中央消防署)A→徒歩	
12月					・シルエット劇場(市民会館)→バス、徒歩 ・クリスマスミサ(帯山教会)→徒歩
1月					防犯訓練(渡鹿公園)→徒歩
2月					・修園遠足(熊本博物館)→バス、市電、徒歩
3月	・散歩(渡鹿公園)→徒歩	・散歩(渡鹿公園)→徒歩 ・散歩(修道院)→徒歩	・散歩(渡鹿公園)→徒歩	・散歩(渡鹿公園)→徒歩	・散歩(渡鹿公園)→徒歩
反省	<p>・今年度はコロナウイルスの影響もなく、以上児が公共交通機関に乗れる機会が前年度より増え新たな経験ができて良かったと思う。</p> <p>・紙芝居や絵本等を通しての交通安全指導が乏しい。様々な形で交通安全・交通ルールについて触れていけると良いと思う。</p>				

非常災害対策訓練実施報告

実施日	設定	園児数	職員数	感想・反省・特記事項
4/13	火災 火元：調理室	57/67	17/20	・サイレンの後、出火元と避難場所の伝達が職員間でスムーズにできていたので、子どもたちの避難も早かった。
4/17	幼年消防クラブ結成式	55/67	8/20	・消防署より3名来園。 ・年長児は災害避難や不審者からの身の守り方などの話を聞き、幼年消防クラブをなぜ結成するのかを知り自覚が湧いた様子だった。
5/23	火災 火元：調乳室	64/66	15/20	・火元が調乳室ということで、サイレンの使用が難しかったため、気づいた職員同士の声掛けで火事を知らせる練習をした。声掛けがスムーズに通ったので避難も早かった。 ・以上児トイレの換気扇の消し忘れがあった。
6/23	地震、火災 火元：調理室	65/66	17/20	・運動場で遊んでいた未満児クラスに地震の放送が聞こえていなかったため、室内で気づいた職員が声をかけた。 ・地震が起きた際、逃げ場を作るために窓は開けておく。
7/28	水難訓練 発生場所：以上児プール	56/66	17/20	・消防署より3名来園。(通報訓練あり) ・人工呼吸器が以上児プールの近くになかったため、普段からプールの近くに置いておく必要があると反省があった。 ・緊急時の笛の鳴らし方を再検討し全職員で共有しようと話が出た。
7/31	火災 火元：調理室	59/66	18/20	・窓の閉め忘れ等もなく、子どもも職員も落ち着いた避難ができていた。
8/23	火災 火元：ヒロセ側隣家	55/67	15/20	・廊下側のクラスのドアが2か所開いていたので、火や煙の回りが少しでも遅くなるようにするためにも必ず閉めるように心掛けたい。 ・出火元を子どもたちに伝わりやすいように「隣の家」とアナウンスしたが、もう少し詳しく伝えた方が良かったのではと反省。
9/14	台風時における迎えの準備 待機訓練	65/69	20/20	・トイレに行っているクラスもあったが、緊急性を要する訓練ではないためトイレを済ませてから避難した。 ・私語も少なく、身支度を終えてスムーズに行動できていた。
9/25	火災 火元：学園大寮 (午睡時)	63/69	16/20	・想定よりもスムーズに早く避難ができた。 ・布団の中に子どもが残っていないか職員間で声を掛け合った。
10/17	火災 火元：調理室 (食事中)	69/72	15/20	・食事時の避難では、箸を置き、椅子を入れてから避難をすることがねらいだったが、ぱんだ組の椅子が数脚乱雑に出ていた。 ・サイレンの音が鳴らないこともあるため、職員は常に笛を身に着け、もし鳴らない時は笛で対応できるようにする。
11/10	火災 火元：修道院 (通報訓練)	66/72	18/20	・消防署より3名来園 ・通報した際に初期消火をしているかと尋ねられたので、その場で調理室職員に行ってもらおうよう伝えた。

				・消火器の使い方を職員向けに指導してもらい、火災の際は修道院と一緒に訓練した方がいいとの助言も受けた。
12/27	火災 火元：外の倉庫	59/72	18/20	・けが人が出た想定 ・出火場所と避難場所が近いが、子どもたちが確実に避難場所が分かるように、いつもと同じ第一避難場所に避難している。 ・電気の消し忘れ、窓、鍵の締め忘れが多かった。
1/30	熊本市で地震(強度)及び地震による火災 火元：調理室	58/71	16/20	・地震後の火災なので、外に避難する時は必ず靴を履いて避難するようにする。 ・避難時にふざける子がいた。真面目に取り組むように注意する。
2/13	火災 火元：公務員住宅	60/71	19/20	・火元をアナウンスする時に、「ひよこ組の隣り」と言ったのが分かりづらかったようで、公務員住宅というのも同時に伝えたらよかったと反省。 ・きりん組は演奏中だったので聞こえづらかったようだ。サイレンの点検も定期的にしておきたい。
3/8	幼年消防クラブ修了式	13/13	3/20	・1年間のまとめとして消防士の方からのお話を聞き、改めて火の扱い、避難の大切さを学んでいた。
3/14	火災 火元：職員室	69/71	18/20	・以上児クラスの子どもたちは、避難の際にハンカチや手で口を塞ぐ習慣が身に付き始めている。
備考	初期消火は基本調理師が行っているが、火元が調理室から遠い場合は近くの職員が行うようにする。			
反省	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サイレンの調子が悪い時があるので定期的な点検を行うとともに、笛を使うことも当たり前にしていきたい。</li> <li>・避難すること自体はスムーズにできるようになったと感じる。ただ、子どもたちの中には訓練の際にふざけたりする姿も時折あり、重要性を改めて伝える努力をしたい。</li> <li>・避難の際にいつも子どもたちの緊急連絡表を持っていくが、実際の連絡手段がない点が気になっている。各クラス主任が携帯を持参できるようにしてみてもどうかと考えている。</li> </ul>			

## 防犯訓練

月	設定	ねらい	幼児の活動	反省・改善点・特記事項
5/11	・玄関から園庭に侵入 ・笛で合図 ・不審者かどうか不明	・緊急時の笛の使い方 ・役割分担と内容確認 ・不審者かどうかの確認の仕方	・職員の指示に従い速やかに室内に入室。 ・笛の合図で危機を感じる。	・笛の合図を聞き、靴を履いたまま入室して避難ができた。 ・全クラスの戸締りが間に合っていないかった。(子どもがいないクラス)
7/27	・玄関から室内に侵入。午睡時	・午睡時の対応の仕方 ・不審者の侵入防止の実際と退去のさせ方。	・放送後、騒がず一か所に集まって職員の指示を待つ。	・子どもたちよりも職員の方が慌てふためいてしまったが、すぐに他のクラスに知らせ子どもに対応に向かい、できる限りの対応ができた。 ・午睡時は子どもの場所を不審者から隠すためにも、あえて子どもを起こさなくても良いと感じた。
9/20	・園庭で遊んでいる時の不審者の対応。 ・子どもに近づ	・職員間の連携の取り方。 ・避難誘導。 不審者から子ど	・不審者から離れ、身を守る。 ・保育士に不審者の存在を知らせる。	・職員が不審者と気づいた時点ですぐに笛で合図をしていた為、その他職員の子どもの誘導も早かった。 ・対応が早かったため各クラスやホー

	き声をかける。	もを守るための 防御 ・「いかのおすし」の周知	・保育士の指示に従って避難する。	ル戸締りもすぐにできた。 ・不審者と遭遇しても、笛が鳴るまで外で立ち尽くしている子どもがいた。
11/13	・不審者が裏門からホールに侵入。 ・避難時怪我人が出た。	・不審者隔離の方法。 ・負傷者の対応。	・緊急事態発生時の避難訓練 ・安全な場所で静かに待つ。	・不審者役と子どもたちが接近する場面があった。その際に子どもたちをどう守るか職員間で再確認が必要。
1/26	・園外保育時の不審者対応。	・園外保育時の不審者への対応。 ・地域との連携。	・すぐに不審者から離れ、職員の指示に従う。 ・子ども避難の家へ駆けこむ。	・不審者に気づくとずいぶん怯えていたので、避難の際に道路に飛び出してしまいそうになったり、転倒したりする子どももいた。 ・園外ということもあり、子どもたちはなかなか不審者に気づけなかった。
3/12	・戸外遊び時園の職員駐車場より侵入。 ・手には凶器。	・笛の合図で知らせる。 ・不審者から子どもを守るための避難の仕方。	・笛の合図で保育者のそば、部屋へ避難する。 ・2次避難でホールへ移動する。	・不審者を発見した子どもが保育者に知らせることができた。 ・園庭から避難する時は靴のまま室内に避難することを周知する。
反省	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戸外にいる時の避難方法として、靴のまま室内に上がることを子どもたちにもしっかり伝えていき、いざという時に判断できるようにしていきたい。</li> <li>・防犯に関する紙芝居や絵本を用いて、子どもたちと防犯について学ぶ機会を作っていきたい。</li> <li>・午睡時の訓練に対して職員も曖昧などところがあるので、今一度対応の仕方を検討する必要がある。</li> </ul>			

## 安全点検

### ① 遊具

点検日	破損箇所	対応
6/28 7/31	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プールサイドの板がヒビ割れているところがある。</li> <li>・雲梯の塗装が剥げて手に付くくらいである。</li> </ul>	・塗装をし直し対応済み。

### ②施設 設備

点検日	破損場所	対応
4/27	<ul style="list-style-type: none"> <li>・うさぎ組前のテラスにねじが一本飛び出ている箇所がある。</li> <li>・うさぎ組の洋服棚の一つがしっかり閉まらず常に少し開いてる。</li> <li>・きりん組のドアのストッパー（ゴムの部分）が割れている。</li> <li>・築山横フェンスの土台のコンクリートが割れている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業者に見てもらい対応済み。</li> </ul>
6/28	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひよこ組にアリがよく出る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業者に見てもらい対応済み。</li> <li>・虫除けにて対応済み。</li> </ul>
7/31	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ぱんだ組のドアのストッパー（ゴム部分）が外れてきている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テープで補強し様子を見る。</li> </ul>
8/28	<ul style="list-style-type: none"> <li>・うさぎ組のカバン棚の留め具が外れやすくなっている。</li> </ul>	
9/29	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひよこ組のしきりの扉の下に付いているレールが上がらなくなっている箇所がある。</li> <li>・ひよこ組手洗い場上の窓のストッパーが一部破損している。</li> <li>・ひよこ組のオゾンの機械のランプが点かなくなっている。</li> </ul>	
11/30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・きりん組前テラスの板を止めている釘が一か所飛び出ている。また、テラスの一段下の板が外れている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しいものと交換し対応済み。</li> </ul>
1/31	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひよこ組の木の椅子がささくれている。また、ひよこ組はゴキブリが多く出るので困っている。</li> <li>・うさぎ組のピアノで出ない音がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業者に見てもらい対応済み。</li> </ul>

## ヒヤリハット

月	年齢	性別	内容			
5月	2歳児男児	その他	(戸外への飛び出し) ・職員とトイレ前まで行ったものの、その後本児一人で玄関を出てテラスにいたところをりす組職員が発見。			
5月	4歳児男児	転落	・登り棒横の鎖の遊具にて、4段目から飛び降りたところ、バランスを崩して上手く着地ができずに肘を打った。左肘にヒビが入っていた。			
5月	2歳児男児	転倒 切り傷	・うがいをするためにテラスに出たところ、水で濡れていたために転倒。出入口窓レールで左頬を打ち切れた。			
6月	5歳児	指はさまり	・職員が押し入れドアを閉めようとしたところ、本児がドアの反対側に指を入れており、はさまる。			
7月	4歳児	アレルギー	給食後下唇が痒いと訴えがあり腫れていた。アレルギーのあるものは口にしていないものの、その日、本児の体調がすぐれなかったこともあり、なんらかに反応したと思われる。			
10月	0歳児	その他(吐き戻し)	離乳食後、20分空いてミルクを飲む。ゲップ確認後職員の抱っこで眠ったが、布団に移したのち吐き戻しがあった。			
11月	3歳児	その他	午睡前本児が着替えている時に腫れあがった右手の指が見えた。確認すると、右手人差し指にビニール製のヘアゴムを巻き付けておりうっ血していた。			
2月	2歳児	指はさみ	本児がトイレで排泄中、他児がドアを開けたところ本児が左手薬指を挟み、血豆ができた。			
2月	2歳児	転倒	昼食前片づけをしている時に本児が他児の足につまずき、バランスを崩して洗面台のところで右眉をぶつけた。			
2月	2歳児	殴打	水道前でふざけて滑り、水道のコンクリート壁でおでこを打つ。			
3月	2歳児	転落	ボルダリング遊具から降りている時に一番下の段の足かけに足をかけそびれて滑り落ちた。その際顎を遊具で擦って擦り傷ができた。			
R5年度	種類別					
	誤飲	0	殴打	1	アレルギー	1
	切り傷	1	転倒	1	打撲	0
	転落	2	挟まり	2	その他	3
	衝突	0	擦り傷	0		

## Ⅲ 意見要望等に関する受付結果報告

日	内容	検討結果
6.1.19	当園の保護者の車が登校時間帯に、園の門付近の横断歩道で小学生女児が立っていたにも関わらずやや強引に曲がり園に入ってしまった。危険であり、車種、色、ナンバーも伝えられ注意してほしいとの電話連絡であった。	連絡を受け情報を確認し、当園の保護者であることも特定できたので、直接保護者さんに連絡を受けた事とお互いに事故にならないように気を付けて頂くよう伝えた。

#### IV 絵本貸し出し利用状況

月	第1週	第2週	第3週	第4週	第5週	計
4						
5						
6						
7	16	46	44	15		121
8	10	14	21	16	35	96
9		53	46	31		130
10	40	41	45	27		153
11	36	48	15			99
12			38			38
1	12	39	36	40		127
2	39	23	36	29		127
3		2月29日で今年度の貸し出し終了				
合計	153	264	243	158	35	891

#### ・過去との比較

年度	貸し出し日数	年間貸し出し数	1回平均
令和元年度	27日	1090冊	40冊
令和2年度	6日	231冊	39冊
令和3年度	0日	0冊	0冊
令和4年度	0日	0冊	0冊
令和5年度	29日	891冊	30冊

年度	年間貸し出し冊数	絵本登録冊数	紙芝居登録冊数
令和元年度	1090冊	2549冊	622冊
令和2年度	231冊	2533冊	662冊
令和3年度	0冊	2538冊	690冊
令和4年度	0冊	2538冊	718冊
令和5年度	891冊	2556冊	764冊

・反省・次年度に向けて

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図書の帳簿の金具が開けづらいため、新しい物に交換する。</li> <li>・ 図書の返却が月曜日に間に合わない家庭が多い。4月の図書便りで返却期限を呼びかける。</li> <li>・ 図書の本のカバーを外して返却する家庭があったので、これも図書便りで呼びかけたい。</li> <li>・ 反省として、ひよこ組の子どものバーコード登録が遅くなって、子どもが借りられないことが一度あった。来年度は、新入園児がメールの登録ができれば速やかにバーコードの登録を行っていきたい。また、新入園児の多い、ひよこ組、りす組の担任の先生には、メールの登録ができれば、すぐに図書係まで伝えて頂くように周知したい。</li> </ul> <p>～次年度に向けて～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図書便りの発行</li> <li>・ 図書室の掃除、整理、整頓</li> </ul>
---

## V 健康管理の実施状況

### 1) 月別受診者数 内科健診結果報告

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0/67	66/66	0/66	0/66	1/67	2/69	2/71	72/72	4/81	0/81	0/81	0/81

### 2) 受診結果内容

R5.512 (金)	R511.7 (火)
ひよこ組 (0歳児) (全員出席) 異常なし	ひよこ組 (0歳児) (欠席者: 3名) 全員異常なし
りす組 (1歳児) (欠席者: 2名) 全員異常なし	りす組 (1歳児) (欠席者: 1名) 全員異常なし
うさぎ組 (2歳児) (欠席者: 2名) 全員異常なし	うさぎ組 (2歳児) (欠席者: 1名) 全員異常なし
ぱんだ組C (3歳児) (欠席者: 2名) ・O・・・左下肢の動きが不規則	ぱんだ組C (3歳児) (全員出席) ・N・・・アトピー性皮膚炎
ぱんだ組B (4歳児) (欠席者: 1名) ・F・・・軽度の側彎症	・K・・・ドライスキン ・H・・・軽度側彎症疑い ぱんだ組B (4歳児) (欠席者: 2名) ・F・・・側湾症フォロー
きりん組 (5歳児) (全員出席) 全員異常なし	きりん組 (5歳児) (全員出席) 全員異常なし

※欠席者は後日受診

※身体測定・・・全園児毎月 身長 体重測定 (カウプ指数・・・肥満度指数別表掲載)

### 3) 蟯虫検査

採取日・・・5.5.9～10 検査日 1.5.1 全園児 (一) 検査費用・・・一人 121円 保護者負担 検査目的・・・プール及び水遊びを行うため。
検査会社・・・パソラボ 熊本市 *検査及び費用に関してはH29年度より園の選択に任されている。以前は必須であった。

## 4) 口腔衛生

指導医師	嘱託歯科：よしざき歯科医院	場所：園より徒歩3～4分程度の位置
フッ素塗布	対象児：1歳児～3歳児 年3回 費用：全面的に保護者の会負担	薬品代：26年度途中までは園負担 それ以降は保護者の会負担
フッ素洗口	初回はH15.11.10開始	対象児：4歳児～5歳児 23名 月～金曜日励行
評価	目に見えて効果を論ずるところまでではないように思うが、今後も続けたい。 虫歯に罹患した子どもの治療に保護者の方も積極的であってほしいと思う。依然と比較すると罹患した児童とその本数も減っているように思うが取り組みとしてはもう少し力不足を感じる。	

## 5) 歯科検診受診数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0/67	58/66	3/66	2/66	5/67	2/69	2/71	1/72	072	0/72	0/72	0/72

## 6) 歯科検診受診状況と結果・・・R5.25(金)

クラス名	受診状況	受診結果
ひよこ組0歳	欠席者なし	全員異常なし
りす組1歳	欠席者なし	全員異常なし
うさぎ組2歳	欠席者4	S・・・虫歯2本 K・・・虫歯2本
ぱんだ組C3歳	欠席者2名	Y・・・虫歯1本 M・・・2本 K・・・観察1本
ぱんだ組B4歳	欠席者2名	F・・・2本
きりん組A5歳	欠席者なし	A・・・2本 N・・・1本 M・・・2本

## 令和5年度 園内預かり投薬状況

月	ひよこ組0歳	りす組1歳	うさぎ組2歳	ぱんだ組3、4歳	きりん組5歳	計
4				1		1
5				2		2
6						0
7				1		1
8				1	1	2
9		3				3
10						0
11			1	1		2
12						0
1						0
2	2					2
3	1					
計	3	3	1	6	1	13

未満児の依頼が、鼻水がよく出ている割には少なかった。

例年と比べると全体的に依頼がかなり減った。

季節や流行りはあまり関係していないように感じる。

年々、朝と夕の2回家庭で投薬しているところが増えてきているように感じる。

目的と主旨＝保護者の自己診断による受診拒否と集団生活による感染防止

\*当園の「運営管理規定」第24条保健衛生管理に従い《・・・環境衛生の保持に心がけ、衛生知識の普及、伝染および伝染性疾患の感染防止を行い、入園児の保健衛生について…実施しなければならない》のもと感染性の疾患が明らかになった園児に対して自宅養生を指導し、登園の際には登園許可書の提出を求めている。第21条(同上)子ども又は子どもの同居家族に伝染病の発生により、他の子どもに感染する恐れがあると園長が認めるときは休園を命じることが出来る。

#### 登園許可書提出状況

病名	ひよこ組	りす組	うさぎ組	ぱんだ組	きりん組	計
胃腸炎						
流行性角結膜炎						
突発性発疹症	3					3
溶連菌感染症			1	3		4
インフルエンザ A	2	4	5	13	11	35
インフルエンザ B	1	2	1	5	1	10
水痘		1		2	1	4
急性気管支炎	1					1
アデノウイルス	1					1
伝染性紅斑						
手足口病	4	5				9
ヘルパンギーナ				2		2
RSウイルス感染症		2				2
ヒトメタニューモウイルス感染症						
咽頭結膜熱	1					1
おたふくかぜ						
コロナウイルス感染症		1	1	1		3
計	13	15	8	26	13	75

◎マスクの規制がなくなったことで近年では落ち着いていたインフルエンザが急増した。

◎全体で見ても今年度は病気をする子が多かったように思う。

◎寒い時期になると出ていた胃腸炎が殆ど見られず、喜ばしく思う。

◎一人が感染してしまうと、一気に感染広がったように感じ保護者への早目の周知により、感染予防につなげたい。

#### 健康連絡表

	ひよこ	りす	うさぎ	ぱんだ	きりん	計
発熱	21	25	19	6	8	79
発疹		3	2			5
下痢			2			2
顎の打撲、腫れ					1	1
咳		1				1
嘔吐	1	1	1	2	1	6
頭痛					2	2
アレルギー症状			1			1
目の腫れ	1	2	2			5
計	24	32	27	8	11	

・発熱が例年と比べてかなり多かった。

- ・今年度はアレルギー症状が出た子が見られた為、職員全体で情報を共有し嚴重な注意が必要だと感じた。
- ・皮膚トラブルが今年目は目立っていたように思う。それにより塗り薬を持ってくる家庭が増えてきている。

### 保険日誌

日時 性別 年齢	事故の場所と状況と結果	応急処置の内容	保護者への連絡・報告
5. 5. 29(月) 男児 (5歳0か月)	登り棒横の鎖の遊具の4段目から飛び降りて見せると言って、ジャンプしたがバランスを崩してうまく着地できず左ひじを打った。	左ひじの固定、冷却。	登り棒横にある鎖の遊具から転落し左ひじを打ったことを伝える。脱臼の恐れがあるため病院を受診しても良いかを尋ねる。
5. 6. 29(木) 女児 (5歳3か月)	ドアを開けて、片付け、ドアを閉めると本児が指を挟んでいることに気付く、すぐに開けてはまず。	冷却。固定。	ドアに自ら指を入れており、気付かずに閉めてしまい、挟まり、すぐに冷やしたが少し腫れているため病院を受診しようと思っていることを伝える。受診後…骨にも異状なく、冷却するよう指示を受けたためそのまま冷やして様子を見ることを伝える。
5.11.2 (木) 女児 (1歳11か月)	戸外のジャングルジムで遊んでおり、ジャングルジムの下を歩いていたが棒につまずいて転倒し、鉄の棒のところで額を打ち、額に大きなたんこぶと擦り傷ができていた。	額を冷やす。	ジャングルジムの下の方を歩いている際に転倒し、額を打ってしまい大きなたんこぶができていたため、病院を受診しようと思っていることを伝える。受診後も連絡を入れ、24時間経過を見るとのことと現在の状況も伝える。
6.318(月) 女児 (4歳8か月)	運動場で輪っかを転がして追いかけて遊んでいた。その時に自分で転倒して右足首をひねる。	湿布を貼る。	運動場で遊んでいる時に転んで右足首をひねっています。「痛い、歩けない」と歩こうとしないので川原整形外科を受診しようと思うと伝える。

- ・昨年と比べ、怪我や事故等の受診が増えた。
- ・今年度は環境整備というよりは不注意による怪我が目立ってしまったため日頃から遊びの中での注意点を伝えることを意識していけたらと思う。

「すくすく便り」

号数	発行月	内容	号数	発行月	内容
97号	5月	主な食中毒の種類 食中毒予防法	100号	11月	感染症の季節の乗り切り方
98号	7月	暑い夏を元気に乗り切るポイント 野山に出かけるときは 水分補給の落とし穴 帽子をかぶりましょう	101号	1月	お風呂タイムで心ほっこり、 肌しっとり
99号	9月	0～3歳に多い窒息 子どもの事故を防ぐヒントは 「ヒヤッと」にある	102号	3月	「3月3日」耳の日 知っておきたい耳の異常サイン

- ・今年度はその月に気になった点や、季節に沿ったことをピックアップし、内容を絞って詳しく書いた。
- ・風邪や体調不良等の症状が出た場合に家庭でも迅速に対応できるよう、分かりやすく対策や注意点をまとめた。
- ・日頃保護者からの相談や連絡帳でのやり取りで気になる点や内容を、取り入れる月もあった。

食育便り＝5年度のテーマは「食生活の見直し」

号数	発行月	内容	号数	発行月	内容
85号	4月	生活リズムについて	88号	10月	味覚の秋について
86号	6月	食中毒について	89号	12月	冬の行事食について
87号	8月	食器の持ち方について	90号	2月	まごはやさしいについて

VI 給食および食育活動

① 年	月日	内容	感想及び課題
長 児 ク ツ キ ン グ	7/22	お泊り保育 カレー作り (人参 玉ねぎ ジャガ芋)	・お泊り保育でテンションが高いが、 落ち着いて話を聞き、取り組んでいた。 料理をしたことがある子、無い子とい たが、みんなやる気だった。自分たち が作ったということもあり、お代わり も沢山していた。
	11/2	サンドイッチ作り (食パンにジャムやマーガリン を塗り好みの大きさに切る)	・おやつでのクッキングは初めてで、楽 しみにしていた。マーガリンを塗るの も、包丁の扱いも丁寧だった。
	11/22	フルーツヨーグルト (果物を食べやすい大きさに切 り、ヨーグルトと和える)	・フルーツによって切りにくい物もあ ったようだが、好きな大きさというこ とでそれぞれ考えて切っていた。
	1/23	三色団子	・団子をお湯にいれる作業が少し怖い

		(三色それぞれの団子を丸め、熱湯の中に入れ、浮いた物から取り上げる)	様子だったが、慎重に入れ、すくう作業もしっかり見ながら、真剣に取り組んでいた。いつもよりよく食べていた。
2/14		ホットケーキ (生地を作り、ホットプレートで焼き、ひっくり返す)	・卵を割るのが少し難しいようで苦戦する子もいたが、楽しくチャレンジしていた。 ホットケーキをひっくり返すのも少し難しいそうだったが、真剣に取り組んでいた。
3/4.5		クッキー作り (生地を作り、好みの型で抜き、飾りつけをする)	・生地作りでは、粉に材料を混ぜ、硬くなったりするのが楽しいようで、じっと話を聞きつつも、途中眠たくなる子もいた。 ・型抜きでは、約束事もしっかり聞き、珍しい体験にみんな楽しんで取り組み、また、集中していた。

② 全体クッキング	月	内容	感想及び課題
	5月	グリンピースの皮むき	・誕生会で食べるグリンピースの皮むきをリス組から実施する。小さい子たちは、剥くのが難しかったりし、そのまま口に入れようとしたりするが興味津々に触れていた。以上児は、それぞれサイズの違いに気付き、誕生会のメニューになることを喜んでいました。
	7月	スイカの収穫・スイカ割り	・大きくなったスイカをみんな喜んでいて、未満児、以上児と別れてスイカ割りをする。未満児は優しく棒でたたき、叩く音に子どもたちも反応していた。以上児は、しっかり叩き、本気で割ろうと力が入っていて、割れたときは大喜びし、みんなでスイカを頬張り、楽しめていた。
	9月	カレー作り	・カレー作りのDVDをみて、前準備をし、ぱんだ、きりん組でカレー作りをする。ピーラーで野菜の皮むき、包丁で切って下準備を手伝い、どのクラスも真剣で楽しく取り組んでいた。 自分で作ったということもあって、食べる時も食材の話をしたりして、いつもより良く食べ、いい経験になっている。
	1月	団子汁会	・みんなで団子を丸め、それを給食で提供する。小さい子も保育者と一緒に感触を楽しみながら丸めていた。また、自分で丸めたものと言いながら、いつも以上にお代わりをして、みんな食べていた。
	2月	焼き芋会	・小さい子も大きい子も火が燃えていることに興味津々でよく見に来る。自分で新聞紙、アルミホイルと包んだということ、みんなでおやつも美味しいようで、いつも以上にもりもり食べて、よくお代わりをしていた。

③ バイキング	クラス (年齢)	実施月		感想
	A (5歳児)	4月 6月 9月 11月 1月	感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年度も思ったより自分の食べきれぬ量が把握できない子がいた。トングやしゃもじの使い方が分からない子が多かった気がする。</li> <li>いつもと違う環境で食べて、盛り上がり、おしゃべりが多くて遅くなる子も度々いた。</li> </ul>
	B (4歳児)	5月 7月 10月 12月 2月		
	C (3歳児)	2月		
以上児合同	8月 3月			

#### ④ 新メニュー

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
品数	2	4	3	5	4	2	2	3	3	2	3	1
感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年度も昨年度に続き汁物を多めにメニューに取り入れ、季節の野菜を取り入れつつ新しいメニューでも食べやすいように工夫して取り入れてみた。野菜が苦手な子や食が細い子が増えてきているので、食べやすいように工夫しつつ「これは食べられる！」と自信につながるように取り入れてみた。おやつは新しいメニューでもよく食べてくれていたので良かった。</li> </ul>											

#### ⑤ 手作りおやつへの取り組み

<p>幼児期は消化吸収能力も未発達のため、成長や運動に見合った栄養を取ることが出来ない。そのため、おやつはこうした栄養を補給するために提供している。おやつ時には子どもの苦手な野菜などあまり好んで食べない食材を好みのおやつに入れて摂取するように工夫した。おやつは昔ながらのおやつを取り入れつつ、季節感の出るようなものにした。また甘いものだけではなく、おにぎりや団子など腹持ちの良いものも取り入れた。</p>
--

#### ⑥ 菜園活動

プランター	夏	冬
ひよこ組 (0歳児)	ミニトマト、オクラ、ナス	
りす組 (1歳児)	ミニトマト、オクラ、ナス	
うさぎ組 (2歳児)	二十日大根、トマト	
ぱんだ組 (3～4歳児)	きゅうり、オクラ	
きりん組 (5歳児)	枝豆、オクラ	
畑	すいか	玉ねぎ
感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>各クラスで子どもたちと話し合っ、決め、子どもたちと一緒に植えて、育てていく。土の感触を感じつつ、苗を埋め、水をあげたりする中で成長を楽しみ、収穫を喜んでいく。収穫後、そのまま食べたり、みんなで調理をしたりして嬉しそうに食べ、食への関心につながっていた。自分たちで育てて収穫した野菜が給食やおやつで出たりすると苦手でも食べることを楽しみにし、採れたての味を楽しんだ。土の感触を楽しみつつ、苗を見せながら野菜の名前を伝え、植え方なども実際に見せながら子どもたちにプランターや畑に植えてもらった。自分たちで育てるという気持ちが持てるようになり取り組んだ。</li> <li>色々な食材に触れ、食材の形・香りなどを知り、給食や食材に興味を持つようになり努めた。</li> <li>心身の発達の糧にある乳幼児にとって、食生活は貴重な意味を持つ。食に関するかわりを高め、家庭的な雰囲気作りや喜び、感謝を持って食事が摂れるようになり努めた。</li> <li>季節に応じた旬の野菜を使い、行事食、郷土料理を取り入れ変化にとんだ給食であるようになり工夫した。</li> <li>手作りおやつやクッキング保育によって素材に触れ食べ物に親しみを持つようになりながら、食事マナー等の食習慣を身につけ、健康な体作りを図った。</li> </ul>	

⑦ カウプ指数（肥満度指数） 5年度

クラス (年齢)	1学期平均(5月)			2学期平均(11月)			3学期平均(3月)			年間クラス 平均指数
	身長cm	体重Kg	指数	身長cm	体重Kg	指数	身長cm	体重Kg	指数	
ひよこ組 (0歳)	68.6	8.7	19	74.2	10.3	18	79.1	11.2	17	18
りす組 (1歳)	83.5	11.6	16	88.2	13.0	16	93.2	13.8	16	16
うさぎ組 (2歳)	91.5	13.1	16	94.1	14.3	16	97.2	15.0	16	16
ばんだ組 (3歳)	99.1	15.6	16	101.2	17.2	16	106.3	18.1	16	16
ばんだ組 (4歳)	105.6	17.9	16	108.9	18.8	15	111.6	19.1	15	15
きりん組 (5歳)	112.9	19.9	16	115.7	20.8	16	118.0	21.9	16	16
平均	16			16			16			16
評価の基準	13未満 やせすぎ 19から22 太り気味			13~15 やせ気味 22以上 太りすぎ			15~19 標準 30以上 肥満			
感想	<p>・未満児は後半に体の動きが活発に動かすことができるようになるため指数が減っていき、以上児は体を動かすことにより食事の食べ込みなどが出来るようになるため指数が増えた。が近年、やせ気味の子が増えてきており、新たに家庭での食生活の見直しが必要になってきているように感じる。以上児はやせ気味の子と太り気味の子がいて、どちらも偏食気味な子が家庭で野菜をあまり食べず好きなものを好きなだけ食べる傾向にある。食生活については食育だよりで発信しているが、食についての関心が薄いように感じる。興味を持ってもらえるように取り組みを考えないといけないと思った。</p> <p>・秋の運動会などの行事等で体を動かすので体力作りに合うような献立を目指して提供した。</p> <p>・肥満指数は平均では標準になっているが、最近によく食べる子と食べない子の差が出てきている。極端に痩せている子や肥満な子はいないが、なるべく皆が同じくらいに食べてくれるように工夫していきたいと思った。</p>									

⑧ 食育活動（絵本 紙芝居 人形劇 カルタ）

絵本	紙芝居	人形劇・カルタ パネルシアター・お話
----	-----	-----------------------

<ul style="list-style-type: none"> <li>・おやおやおやさい</li> <li>・おりょうりだいすき</li> <li>・じゃがいもじゃがじゃがさつまいも</li> <li>・ごはんだいすき</li> <li>・おべんとう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・きこえたね、いただきます</li> <li>・ふらふらふーちゃん</li> <li>おたすけメニュー</li> <li>・みんなでげんきななくさがゆ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ピーマンマンの人形劇</li> <li>・食育ジャンボカルタ</li> <li>・食育カルタ</li> <li>・おべんとう</li> <li>・配膳の仕方</li> <li>・よふかし大魔王</li> <li>・ななくさがゆ</li> </ul>
<p>感想</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各クラスで分かりやすくかみ砕きながら、読み聞かせを行い、食への興味を引き出していた。</li> <li>・以上児は、食材への興味も広がっており読み聞かせの中でも意欲的に発言していた。</li> </ul>		

## Ⅶ 保護者の会主催行事・保護者支援事業の状況

### 1) 地域活動事業

	内 容
① 子育て支援事業 ＊エンゼルキッズ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「エンゼルキッズ」への職員派遣と場所提供</li> <li>・中央保健福祉センター 校区民生委員 校区主任児童委員</li> <li>校区内4か所保育園</li> </ul>
② 子育てマップの会開催	託麻原校区コミュニティセンターにて開催 必要に応じて職員を派遣
③ 子育ての集い開催 ＊主 催  ＊協 力 ＊開催日と場所	主催⇒託麻原小校区社会福祉協議会 校区民生児童委員協議会  協力⇒熊本中央保健福祉センター 託麻原小校区内4保育園
④ 園庭解放・・・ 園見学・・・	月～金. 午前中解放 ※年間通しての見学の際に遊んでいかれる。 (新規申し込み者は希望園を見学することを行政から進められている)
⑤ 夏祭り 7/29 (土) (保護者の会主催)	新型コロナウイルス感染症が5類に移行されて久しぶりの開催で在園児のみではなく、卒園児も参加して行われ喜んでおられた。
⑥ 運動会 10/21 (土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>＊ 保護者の協力は大きく、 テント張り 設営片付け等の協力を得る。</li> <li>＊ 駐車場整理のため警備員を配置。経費は保護者の会が負担。警備員を採用することで保護者の方も安心して子どもたちの演技を見学したり一緒に楽しんだりできるようになった。</li> </ul>

⑦ クリスマスお祝い会 12/9 (土)	・神様の話は帯山教会の主任神父様に来て頂く。・サンタのおじさん トナカイさんは保護者の方に依頼。・職員手作りのケーキを子どもたち全員に用意 (材料費は保護者の会負担) ・子どもに対する保護者の期待が大きく、日頃の保育の見せ所という感じさえするが、神の愛の福音を伝える良い機会になっている。・子ども達の発表もよくできていたし、職員の指導の大きさご苦労がよくわかるお祝い会であった。子ども達の成長に涙する保護者の方もいた。
⑨ 拡大会議 4/22 (月) コミュニティセンター	・校区社協主催 校区社協長 校区 14 町内会代表自治会長 校区老人会会長 託麻原小学校 帯山中学校 校内 4 カ園保育所

2) 世代間交流事業

敬老の集い 9/14 (木)	・在園児の祖父母が対象 1 世帯につき 2 名までと制限し久しぶりに開催。
----------------	---------------------------------------

3) 早朝・延長保育事業実施状況

( 早朝保育時間 7:00~8:00 延長保育時間 18:00~19:00)

実施年月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計(名)
3年度 保育日数	25	23	26	26	25	24	26	24	24	24	22	26	295
4年度 保育日数	21	23	26	25	26	24	25	24	24	23	22	26	289
5年度 保育日数	24	24	26	25	26	24	26	24	24	23	23	25	294
3年度早朝	211	180	281	232	241	234	271	254	251	176	184	290	2.805
4年度早朝	153	273	293	209	248	251	235	230	249	250	276	279	2.949
5年度早朝	216	282	281	257	246	279	293	274	276	228	228	278	3.138
3年度延長	190	175	194	197	155	146	194	201	208	153	134	233	2.180
4年度延長	101	123	181	126	146	192	177	164	172	140	119	175	1.816
5年度延長	141	167	167	152	137	170	141	133	165	143	145	172	1.833
比較	年間総数 (名)			月平均 (名)			一日平均 (名)						
3年度早朝	2805			233.7			9.5						
4年度早朝	2949			245.7			10.2						
5年度早朝	3138			261.5			10.6						
3年度延長	2.180			181.6			7.4						
4年度延長	1.816			151.3			6.2						
5年度延長	1.833			152.7			6.2						

\*早朝保育: 7:00 開園 早出の職員は 6:50 出勤 一月に 2~3 回 1 日 70 分の早出勤務 その後は普通勤務となる。

\*延長保育：平成 22 年度途中より職員の超過勤務の軽減のため、最後の迎え後の 10 分を加算して超過勤務時間とみなしている。

\*延長保育利用料（標準時間）として平成 20 年度後半より 18：00 から 18：30 までを 200 円徴収し 18：30 を過ぎると 100 円加算して徴収している。短時間保育の方は 8：45～4：45 を設定している短時間保育の方も年間 4～6 人程度は留用がっている。

\*職員は 1 月に 2～3 回の居残りがあり早朝 延長合わせて平均 4～5 回の回数でローテーションを組んでいる。

## VIII 職員研修

研修区分 主催者	研修内容	人数	研修内容	人数	
法人	法人労務管理研修会(オンライン)	2			
	法人新任職員研修会	2			
カトリック 関係	福岡教区熊本地区職員研修会	2			
保育園連盟	主任保育園長士研修会	1			
	給食部会合同研修会	2			
	食育推進ネットワーク研修会	1			
	看護師等	1			
	園長・主任保育士研修会	1			
	就学前人権教育研修会	1			
保育 幼稚園課	乳児保育研修会	1	中央区発達支援ネット研修	1	
	給食説明会（オンライン）	1	看護師等研修会（オンライン）	1	
	園長研修会	1	危機管理研修会（オンライン）	1	
	食品衛生研修会	1	人権保育研修会	1	
	食育推進地域研修会	1	乳児保育研修（オンライン）	2	
	人権保育教育研修会	1	主任保育士研修会	1	
	小学校との連結学習会	1	障がい児保育研修会（オンライン）	4	
	保健衛生研修会	1	保護者支援研修会（〃）	1	
	栄養管理・調理師研修会	1	幼児保育研修会（〃）	3	
	食育推進ネットワーク研修会	1	食育・アレルギー対応研修会（〃）	2	
	食育推進ネット自主グループ	1	保健衛生・安全対策研修会（〃）	1	
		1	マネジメント研修会（〃）	2	
	ブロック	食育推進ネット自主グループ研	1	中央区発達支援ネット研修会	1
		給食部会研修会	1	保育士等研修会	1
その他	上田事務所労務研修会 （オンライン）	3			
	ハラスメント研修（オンライン）	11			
	小計	41名	小計	22名	
令和 5 年度 合計		38 研修会	参加者	63 名	

### 感想

キャリアアップ研修と本研修を兼ねることは通常の保育を消化しながらとあってよく消化されたと思う保育行政・保育内容共に時々刻々変化していく中で、研修は欠かすことのできないことであろうと思う前向きにそして積極的に受け入れながら或いは多角的に導入しながらも、当園の精神と職員編成・質のいかんによっては熟慮が必要になってくることもあろうかと考えられる。

## キャリアアップ研修

【平成30年度～令和5年度 6年間の取得分】 令和5年3月31日現在

職域・必須単位	氏名	取得単位	残単位
副主任2名 4分野以上必須	A	5分野	必須分野は } クリアするも質の向上に向けて残りの分野は継続
	B	7分野	必須分野は } 同上
専門リーダー 3名 4分野必須	C	6分野	必須分野は } クリアするも質の向上に向けて残りの分野は研修
	D	6分野	必須分野は } 同上
	E	7分野	必須分野は } 同上
分野別 リーダー 5名 1分野必須	F	4分野	残・分野 } クリアしても質の向上に向けて研修継続
	G	4分野	残・分野 } 同上
	H	2分野	残・分野 } 同上
	I	2分野	残・分野 } 同上
主任保育士1名	J	1分野	済(マネジメント) 随意受講

※ 令和4年度より上記のメンバーの研修は必須条件となっている。なお上記メンバーは処遇改善手当が各職務に応じて支給されている。研修のための資格条件として園長の推薦が必要となっている。

取組  
キャリア  
アップ  
の  
体系



上記キャリアアップ受講の研修費用と研修日数(時間)は公認、オンライン研修、レポート提出が必須。1分野につき15時間を要するため2日半の日数を要する。現状として上記の取得単位については熊本県主催の研修に参加のため研修費に係る費用負担はない。研修期間が長い為その間の日常の保育は他の職員で補うことになる。お互いに理解し合いながら進め、全員が全分野取得を目指し、保育の質の向上を図るねらいがある。上記該当者のみではなく経験年数により他の職員も時期がくれば次のステップとして分野取得を考えている。

## 園内研修及び福利厚生

種類	内容
1) 法人の精神	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 聖嬰会の精神を深め保育に生かす努力を続ける</li> <li>* 24年度より職員会議の前に創立者の伝記や遺稿を読みながら、法人の精神を深めていくための手段としている</li> <li>* 朝礼を行う時間のゆとりがないため、朝礼伝達表をとおして「典礼」「創立者の記念すべき日」「修道会の記念日」等を思い起こす記事の掲載に努めている</li> <li>* 講話等により理解できる範囲でお互いに聖嬰会の精神に沿った保育及び園の方針に沿った活動ができるようにその都度熟考しながら進めている。</li> </ul>
2) 歌唱指導 初年度 (H18.4開始) R6.3.31現在 16年	<p>指導者：岩代千加子先生⇒地元の声楽家 サークル等を主催 コンサート等を開催 毎月一回指導を受ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 本格的な声楽家の訓練に戸惑いながらも続けている 指導者の優しさの中にも本音の指導に頷きつつ質の向上に努めている。</li> </ul> <p>毎年春には「お花見コンサート」が県立劇場で行われ本園は賛助出演で招待を頂いての参加となっている。卒園していく子どもたちも全員が劇場の檜舞台に立たせて頂いての参加となっている。保護者の皆さんからも期待と喜びの声が届けられている。</p>
3) 救急訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 「人口呼吸器118ユニット」により毎月全職員で訓練の日を設けて実施している。器具はあっても全職員誰でもいざというときに使いこなせるためであり、年に1回は発売元の方が来られて器具の点検と訓練指導が行われている。なお実際の酸素ボンベを使用しているため訓練で使いきりの時は「酸素ボンベ」の交換を行う。</li> </ul> <p>※令和5年度の訓練日 4/9 6/4 7/12 9/26 10/17 11/12 12/17 1/20 3/11 計9回</p>

4) 職員福利厚生 (職員研修旅行)	※今年度は日程の都合が合わず、中止となる。 職員親睦会(歓迎会・年度初め会・忘年会・お別れ会・ご苦労さん会(弁当)等々
5) 健康診断	*1回目:5月中に全員終了 2回目:11/28 嘱託委の医師によって全員終了
6) 細菌検査	*細菌検査:赤痢菌 サルモネラ菌 O-157 受検者:調理担当者2名 乳児担当者7名 主任保育士1名計10名
7) ノロウイルス	*毎月実施 *ノロウイルス抗原定性:調理師2名 年1回・・・結果 2/8 2名共に陰性
8) 退職共済会	*福祉医療機構退職共済加入

## XI 全体動向

月日	子どもの動き	月日	施設整備
4/3	始園式		
4/4	入園式		
4/17	幼年消防クラブ編成式		
4/21	誕生会		
4/22	クラス懇談会		
5/1	子どもの日祝福式		
5/8.9	蟻虫検査	5/25	複合機 715.000円
5/19	誕生会		
5/20	お見知り遠足		
5/25	歯科検診		
5/30	聖母行列		
6/3	保護者の会総会		
6/8	フッ素塗布Ⅰ(0~2歳)		
6/8	託小との接続会議	6/19	看板取替(2か所) 341.000円
6/10	卒園児交流会		
6/16	誕生会		
6/27	プール開き		
6/29	エコマザー学習会		
7/7	七夕まつり		
7/14	誕生会		
7/21~22	お泊り保育		
7/24~	混合保育開始		
7/29	夏祭り		
8/18	誕生会		
8/30	水泳大会 混合保育終了		
9/14	敬老の集い		
9/15	誕生会	9/25	テラス床材部分補修工事 462.000円
10/5	フッ素塗布Ⅱ		
10/16	平成音楽大学生訪問による誕生会		
10/12	運動会予行練習Ⅰ		
10/18	指導監査		
10/19	運動会予行練習Ⅱ		
10/21	運動会		
10/26	秋の遠足		
10/31	ハロウィンパーティー		

11/2	年長組 クッキング		
11/10	七五三祝福式		
11/15	保育参観		
11/16	園外保育		
11/17	誕生会	11/28	カーテンクリーニング
11/20	感謝デー (中央消防署)		140.800 円
11/24	感謝デー (県警機動隊)		
11/25	陶芸教室 (保護者会)		
11/30	お祝い会予行練習 I		
12/5	年長シルエット劇場	12/25	屋外冷凍庫修理 252.626 円
12/7	お祝い会予行練習 II		
12/9	クリスマスお祝い会		
12/22	クリスマスパーティー		
12/25	年長ご降誕ミサ参加		
12/28	終了式		
12/29 ~ 1/3	年末年始お休み		
1/4	年初めの集い		
1/11	だご汁会		
1/19	誕生会		
1/23	年長クッキング		
1/25	かるた大会		
1/30	幼保小連携の日		
2/2	節分	2/15	オゾン発生器 (2 台) 435.600 円
2/8	焼き芋会		
2/9	フッ素塗布 III		
2/14	年長クッキング		
2/15	なわとび大会		
2/22	マラソン大会		
2/29	修園遠足		
3/1	ひなまつり		
3/4	年長クッキー生地作り		
3/5	〃 型抜き		
3/8	3 月誕生会・お別れ会		
3/13	幼年消防クラブ修了式		
3/18	次年度入園説明会		
3/23	卒園式		
3/29.30	新年度準備		

## 環境部写真係

### (毎月の標語)

月	内容
4	喜びは目から顔から動作から輝き出ます
5	特別なことを求めないようにしましょう 大切なものは自らを与えるということです
6	わたしが変われば、世界が変わる

7	あなたはこの世に望まれて生まれてきた大切な人
8	報いを求めない働きこそ人を育てくつろがせ平和をもたらすのです
9	一期一会 大切な大切なあなた
10	思ったままのことばを感じたまま歌にして
11	だれでも空を飛べる 風に守られて
12	抱きしめたくてあなたを生んだ
1	今はこんなにうれしい 生まれてきてよかった
2	どこまでも続く草原 きっとまた会える
3	あなたに会えてわたしになれた

### 反省

<ul style="list-style-type: none"> <li>・張り替えを忘れずにすることができた。</li> <li>・子どもも読めるよう、漢字にはふりがなを付けたら良かった。</li> </ul>
--

### 業務委託契約締結および実績状況

業務内容	委託業者名および実施状況
消防用設備点検	末吉商会 KK 熊本市中央区新大江 2 丁目 17-10 TEL 096-362-2395 実施日 = 5/15 11/15
非常通報装置保守点検	テルウエル西日本 KK 大阪市中央区森之宮中央 1-7-12 TEL 092-452-1518 熊本地区担当 096-361-5071 実施日 = 4/19 7/04 10/7 1/9
空調機フィルター点検	西部ガスリビング KK 熊本市中央区萩原町 14-10 冷暖房フィルター・室外機メンテ TEL 096-370-8680
電気保安全管理業務	九州電気管理技術者協会 電気管理技術者 会員 池辺慎一郎 熊本県鹿本郡植木町小野 1022-7 -15- TEL 096-273-4627 実施日 = 1回 / 月
園庭樹木芝花等管理業務	(有) わかまつ造園 熊本市西梶尾町 559-13 TEL 096-245-2232 実施日 = 年間通しての芝生 樹木維持管理

## X 令和6年度取り組むべき課題

- ・休日と有給休暇の取得率向上。
- ・バースデイ休暇制の定着。
- ・時間内の出退勤は誠実に行い、休憩時間は交替で各自必ず消化するよう心がける。
- ・働きやすい職場環境を作る。
  - \* 職員間の風通しが常に良好であること
  - \* 問題意識を共有できる職場であること
- ・業務負担軽減に向けての取組
  - \* ICT 化等